

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：公益財団法人品川区スポーツ協会]

[記載日：2024年6月20日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 公益財団法人に関する法令を遵守するとともに、当協会の定款および規定に従い運営・事業を実施している。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・大会、イベント、講習会等を行う際には、施設利用に係る規則等を遵守している。 ・個人情報保護法等を遵守し、個人情報の取り扱いには十分注意して管理を行っている。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) ・理事長1名、副理事長3名、常務理事1名、理事6名、監事2名で定期的に理事会を開催している。 ・役員が団体の構成員に対して、定期的に決算、事業報告等を行っている。 ・協会誌を定期的に発行し、協会の運営状況を団体の構成員に報告している。	

原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ・協会の基本方針を示し、事業計画や収支報告等をホームページ等で公表している。	
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ・令和6年3月、職員を対象にコンプライアンス、ハラスメント防止等に関する研修を実施した。今後も、年1回程度、継続して研修等を計画実施していく。 ・無償で受講できる講習会等の情報を提供し、受講を促している。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ・令和5年1月、加盟団体の代表者を対象に、「スポーツ団体の運営におけるコンプライアンス、ガバナンスに関する研修」を実施した。 ・無償で受講できる講習会等の情報を、各団体へ提供し参加を促している。	
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ・協会の会計処理や事業等が適切に行われていること確認するため、監事による監査を年1回実施している。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) ・公益財団法人東京都スポーツ協会の分担金を受けており、分担金に係る実施要綱や事務手引き等に従い、適切な会計処理を行っている。	

(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年1回、協会監事による監査を実施するとともに、理事会、評議員会等において、前年度分の会計処理について報告し、承認を得ている。 	
<p>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</p>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会のホームページ等で、協会の概要（定款、規程、体制図等）および運営状況（事業計画、収支報告等）を公表している。 	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会のホームページにおいて、協会の概要（定款、規程、体制図等）および運営状況（事業計画、収支報告等）を公表している。令和6年度中に、スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況（セルフチェックシートの記入内容）を公開する。 	
<p>原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</p>	
<p>自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)</p>	
原則■について	—
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p>	
<p>原則8について 利益相反を適切に管理すべきである。</p>	

<p>原則9について 通報制度を構築すべきである。</p>	<p>—</p>
<p>原則■について 地方組織等に対するガバナンスの確保コンプライアンスの強化に係る 指導、助言及び支援を行うべきである。</p>	<p>—</p>